

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム まきびの丘

目標達成計画

作成日：令和 4 年 9 月 21 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------------|--|-------------------------|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 2 (2) | 万が一に備えて、地域との協力関係を築かれたらいいかがでしょうか。 | 地域に開かれた施設を目指し、社会資源を活用する | 近隣の工場に施設の便りを定期的に持参し、顔の見える関係づくりをする | 2ヶ月 |
| 2 | 33 (12) | 看取りを正面から受け止める方向性が定まっているので、より質の高いケアができる体制を整えてはいかがでしょうか。 | 看取り介護の必要性を周知する | 過去のデスカンファレンス記録を振り返り、検討する | 6ヶ月 |
| 3 | 49 (18) | 施設的环境を生かした外出が、より頻回に出来るような体制を作ってはいかがでしょうか。 | 自然の力を使って精神的な安定を提供する | 利用者だけでなく、職員の気分転換を図るため、1日1回は外の空気を吸う時間を作る | 1ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。